

コンクリート表面の美観を追求し高耐久・白華抑制・自然質感を可能にした
コンクリート表面化粧材

リバーズ(Ⅱ)

- 補修跡・汚れ等、美観を損なったコンクリート表面に吹付け、または塗布することでコンクリート表面の美観を再現
- 無機系材料を主成分としているため耐久性にすぐれ、セメント系材料のような白華を抑制



施工可能素地 ● コンクリート ● ALC・CB・ケイカル板・プasterボード その他ご相談ください

■ 材料組成

リバーズ(Ⅱ)	Rプライマー	RⅡ	Aバインダー	Rカラー
材料分類	アクリル系樹脂	無機系材料	アクリル系樹脂	アクリル系樹脂
配合比(重量比)	一液性	100	: 65	一液性
用途	素地吸込み調整	コンクリート色合せ		色模様・質感

■ 施工仕様

各種条件

項目	内容
素地条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンクリート養生期間を21日~28日以上とし施工してください ・ 撥水材等で塗膜化された素地は試験施工を行ってから施工してください ・ 平滑面を基本とし、ひび割れ・過度の気泡等は、下地処理を行ってから施工してください ・ 漏水等がある場合は、止水処置をおこなってから施工してください
施工環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工環境は5℃以上とし表面に結露などがないものとする ・ 天候が悪い場合(降雨・雪・強風)は、施工しないでください

施工工程

工程	材料名	施工目的	配合(重量比)	使用量(kg/m ²)	施工間隔	方法
プライマー塗布	Rプライマー	吸込み調整	1液型	約0.04	1h以上	スプレーガンまたはローラー
パテ塗	ゼロコート	下地調整	ゼロコート・Aバインダー	約0.8	1h	ヘラ又はコテ
プライマー塗布	Rプライマー	吸込み調整	1液型	約0.03	1h以上	スプレーガン またはローラー
仕上材塗布 2~3回 ※下地状況により 塗布回数は異なります。	RⅡ + Aバインダー + Rカラー	コンクリート 色合わせ	RⅡ:Aバインダー =100:65 Rカラーは適量 (上記配合の0~10%) (攪拌器で2分間攪拌する)	約0.15/回	1h以上	
(※1) 模様入れ	Rカラー	コンクリート 模様・質感	1液型	現地合わせ		模様入れ専用バット

(備考)
(※1) 模様入れ後、保護材等の上塗りを行う場合は24h以上の養生を必要とする。

■ 仕上材料荷姿(約10m²)

名称	重量	荷姿	備考
RⅡ	2.8kg	1袋	6種類のカラーサンプルより選択
Aバインダー	1.82kg	2L:ポリ容器	
Rプライマー	0.3kg	0.3L:ポリ容器	
Rカラー(グレー)	0.2kg	250cc:ポリ容器	現地色微調整及び模様入れ用
Rカラー(黄)	0.2kg	250cc:ポリ容器	
Rカラー(青)	0.2kg	250cc:ポリ容器	
Rカラー(茶)	0.1kg	250cc:ポリ容器	
Aバインダー	1.82kg	2L:ポリ容器	模様入れ用
バット	1コ	—	

(注)ロットでカラーサンプルと色合いが多少異なることがあります。

■ 下地調整パテ材荷姿(0.5mm厚/目安 約7m²)

名称	質量	荷姿	備考
ゼロコート	4.0kg	1袋	下地調整用
Aバインダー	1.82kg	2L:ポリ容器	
Rプライマー	0.3kg	0.5L:ポリ容器	

施工要領

リバース〔Ⅱ〕の施工には、簡単な技術を要します。
例えば色の調合・コンクリートの質感を出す事等さまざまな要領を経てコンクリートの美観が再現されます。
当社の技術指導員より技術指導をする事も可能です。(要問合せ)
以下ローラー塗布による施工手順を示します。

下地処理状況 (パテ跡)



完了



ペーパー掛け



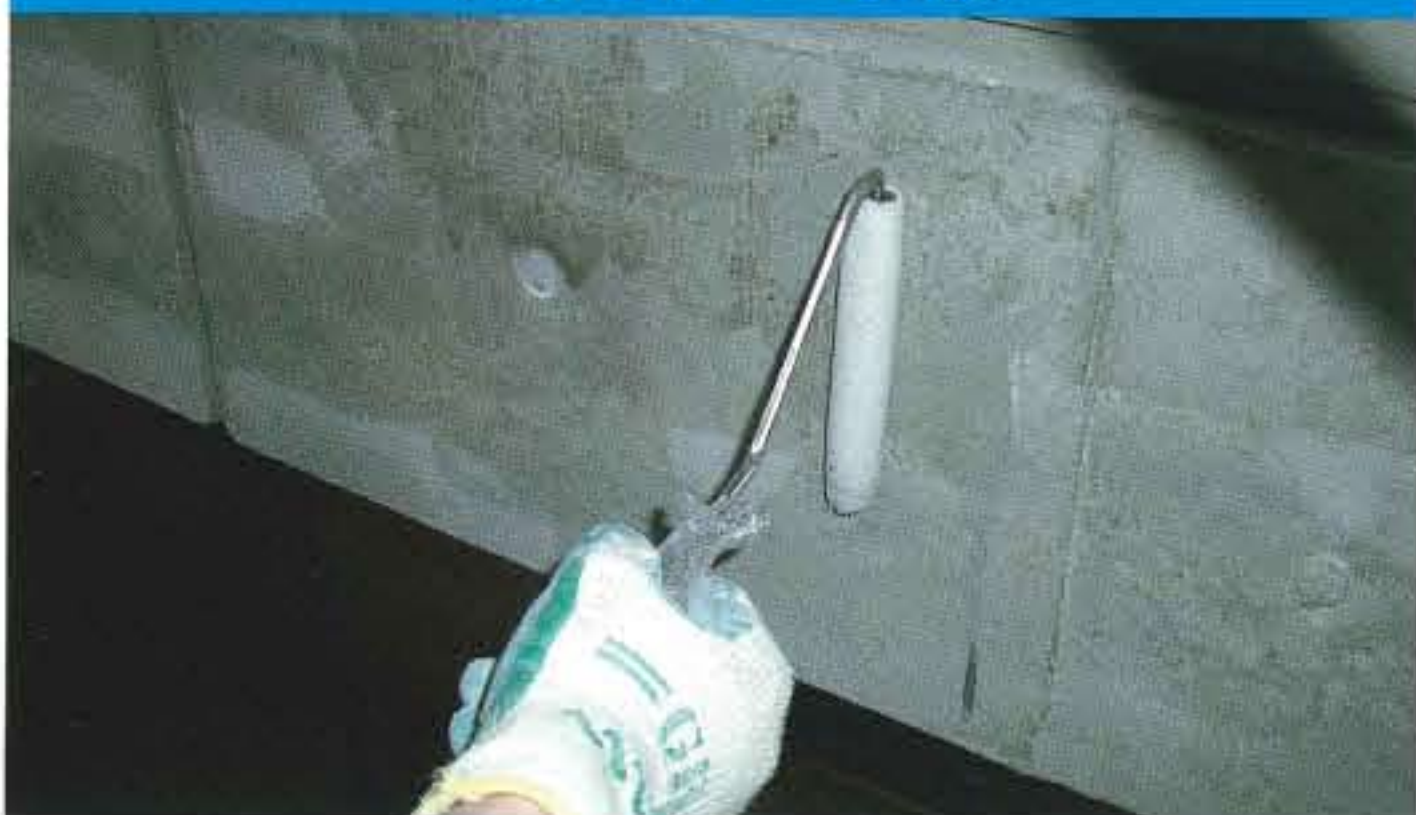
下地とコンクリートの境界に凹凸があればペーパーで凹凸をなくす。

コンクリート質感だし



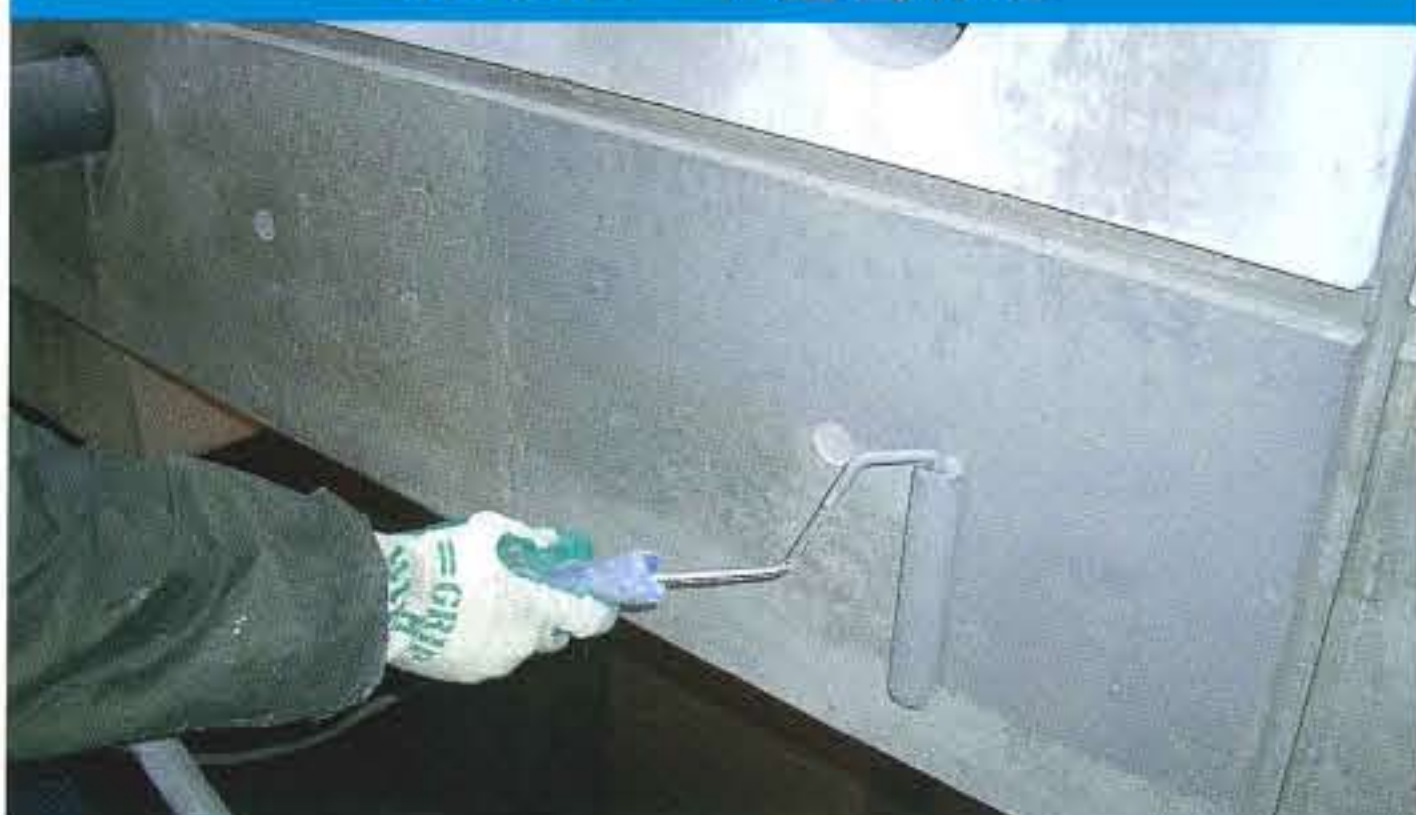
ペーパーで表面を滑らかにしパテで模様打ちする。

Rプライマー塗布



ムラができないように均一に塗布し、タレ筋があれば、ローラーで抑える。

コンクリート色合わせ



RⅡ+Aバインダーを100:65で調合し、攪拌器で2分間攪拌する。
更にRカラーを混入し、現地のコンクリートに色を合わせローラー
もしくは吹付塗布。

リバース〔Ⅱ〕品質データ

■ 使用材料

分類	詳細	材料名	配合	分類
リバース〔Ⅱ〕	プライマー	Rプライマー	一液性	アクリル系樹脂
	コンクリート色合せ	Aバインダー	65	アクリル系樹脂
		RⅡ	100	無機系材料
色模様	Rカラー	一液性	アクリル系樹脂	

■ 品質データ

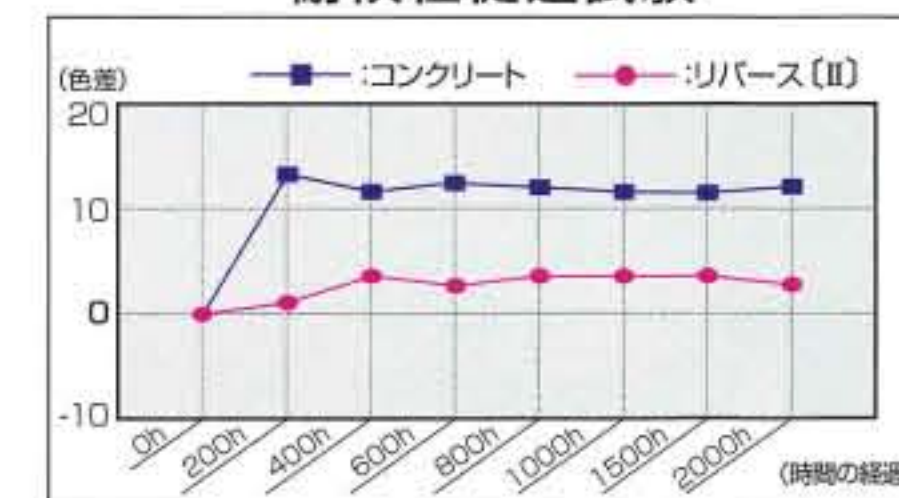
財団法人 日本塗料検査協会西支部 (JIS A 6909)

試験項目	結果
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	ひび割れを認めない
付着強さ (標準状態)	2.0N/mm ² (0.5N/mm ² 以上)
付着強さ (浸水後)	1.7N/mm ² (0.3N/mm ² 以上)
温冷繰返し	異常なし
透水性試験 A法 (10mm以下)	0mm
耐アルカリ性 A法	異常なし
耐候性 A法 (グレースケール3号以上)	異常なし (グレースケール5号)

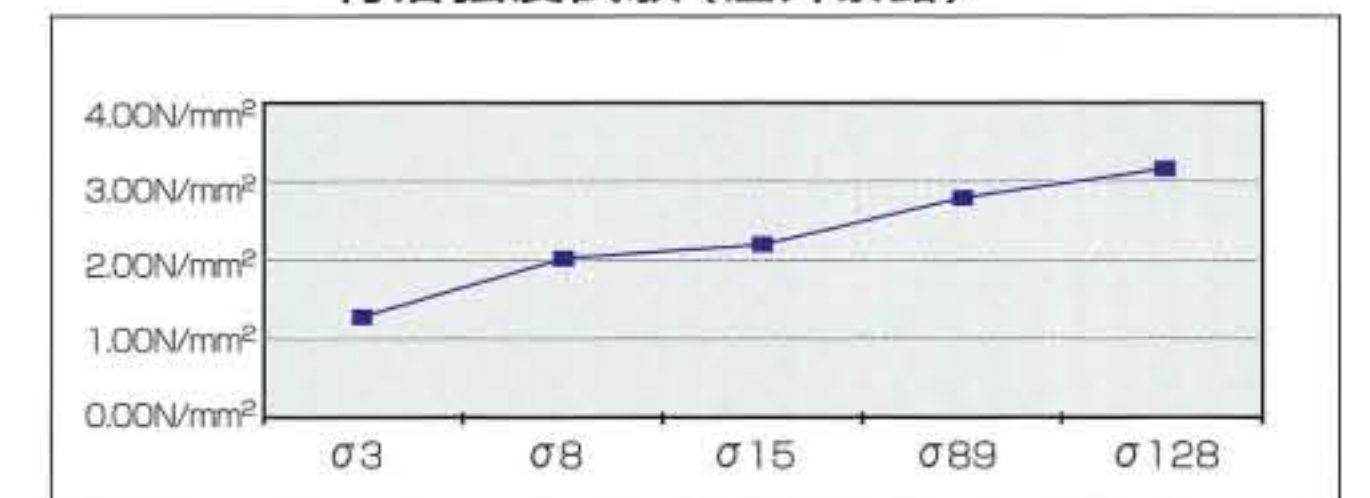
■ 自社管理

試験項目	詳細	結果	備考
促進耐候性試験	色差	1.87	2000h
	ひび割れ	異常無し	
	剥がれ	異常無し	
	チョーキング	異常無し	
温冷繰返し		異常無し	JIS A 6909
耐水性 (30日)		異常無し	
初期密着		10点	JIS K 5600 (テープ試験)
付着強度試験	屋外暴露128日後	3.12N/mm ²	建研式

耐候性促進試験



付着強度試験 (屋外暴露)



ひび割れ追従試験

	伸び
常温時	0.2mm
低温時	0.1mm

財団法人
日本塗料検査協会西支部

■ 参考

取扱い及び貯蔵上の注意

- ご使用前に容器をよく振ってからお使いください (RⅡは不要)
- 指定された以外の材料と混合しないでください
- 密閉された屋内で取扱う時は、換気を行ってください
- 取扱い中は、保護メガネ・保護マスク等必要に応じて保護具を着用してください
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください
- 取扱い後は、手洗い・うがいを充分にしてください
- RⅡ+Rプライマー+Rカラー配合後は、硬化しますので使い切ってください
- 廃棄するときは、産業廃棄物として処理してください
- 詳細は、材料安全データシート (MSDS) をご参照ください

ALCON CO.,LTD. アルコン株式会社

本社 〒657-0864 神戸市灘区新在家南町4-15-1 TEL.(078)801-1133 FAX.(078)801-1134
東京 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町3丁目7-7 C103 TEL.(0422)51-6778 FAX.(0422)38-8224
有馬研究施設 〒651-1331 神戸市北区有野町唐櫃字茶屋川3674-1

www.alcon-artsprotec.com

お問い合わせは